

松中だより 特別版

R4.3.3

平素は、本校教育活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

遅くなりましたが、学校評価アンケートの集計が出来ましたので、報告させていただきます。

7月の結果を振り返り、2学期以降の教育活動に修正を重ねて来ましたが、まだまだ不十分なところはあります。今後もプランニング、実行、チェック、修正を行い、よりよい教育活動を行っていきたいと思っております。どうぞ今後もよろしくお願いいたしますと思います。

学校評価アンケートまとめ		生徒 (7月)	生徒 (12月)	保護者 (7月)	保護者 (12月)
回答数		232	223	131	101

アンケートの回収率が当初15%しか集まりませんでした。その後、再配布をして40%となりました。これまでは用紙に記入(マークシート)してもらっていましたが、12月アンケートではスマホで回答できるように変更したことが要因だと思われる。次年度もスマホ回答と紙面回答の両方で行いたいと考えています。どうぞ、ご協力をお願いします。

		生徒(7月) そう思う	生徒(12月) そう思う	保護者(7月) そう思う	保護者(12月) そう思う
1	学校に行くのが楽しい。(子どもはそう思っている)	82.1%	82.4%	92.3%	88.1%

安心して来ることができ、いろいろなことを学ぶ学校でなければならないと思っています。そのため、安心して来れる「楽しい学校」と思えるように学校を変えていきたいと思っています。ただ、生徒達はまだまだ成長途中であり、失敗をします。なぜ失敗したのか、どうしたら良かったのかを学ばせ、次に同じ失敗をしないようにさせたいと思います。そして今後の社会で生きていける力をつけさせたいと思っています。

今年もコロナの影響で、予定していた教育目標達成のためのカリキュラム(行事)のいくつかが実施できなかったのは残念でした。また、コロナの影響で、保護者に学校に来ていただく機会が持てなかったのも、申し訳なかったです。生徒の安全、クラスターが起これば学級閉鎖や学年閉鎖になったときの影響を考えるとほとんどやむを得なかったのですが、次年度はコロナが治まり、学校での生徒の姿を見ていただけることに期待したいです。

		生徒(7月) そう思う	生徒(12月) そう思う	保護者(7月) そう思う	保護者(12月) そう思う
3	自分の学力がついてきていると感じている。	76.9%	78.2%	56.5%	65.3%
4	どの授業も、真剣に取り組んでいる。	74.4%	87.3%		
5	学校には学習でつまずいたとき、補習などを受ける機会がある。	66.2%	69.7%		
9	松原中学校は、学業と部活動が両立できる学校である。	91.0%	91.4%		

学力とは、知識だけでなく、その知識をどう使うかが含まれます。だから学力は、生徒達が社会に出て生きていくのに必要なものであり、その向上を学校は目指しています。

3年生は全国学力テストの結果でたいへん良い結果を出せていましたし、3学年とも学習確認プログラムテストの結果においても多くの教科で担当の先生を喜ばせるほどの結果が出せており、以前より学力が向上したと言えると思います。

		生徒(7月) そう思う	生徒(12月) そう思う	保護者(7月) そう思う	保護者(12月) そう思う
8	部活動で充実した活動が行えている。	83.1%	85.3%	77.1%	77.0%

3年生の最後の大会「夏季大会」は行われましたが、1、2年生の秋の「新人戦」が中止になったのが影響していると考えられます。このアンケートには影響しませんが、1、2年生はこの3学期も部活動停止が続いており、その影響は大きいです。

		生徒(7月) そう思う	生徒(12月) そう思う	保護者(7月) そう思う	保護者(12月) そう思う
10	学校は、あいさつ・時間厳守・環境美化などの社会マナーを身につけさせている。	91.0%	93.6%	90.8%	93.1%
11	私は、あいさつ・時間厳守・環境美化などの社会マナーが身につけてきている。	96.2%	92.3%	93.9%	91.1%

18	声を出して、あいさつをしている。	91.0%	93.7%		
19	私は、社会や学校のルールをしっかり守れている。	92.3%	92.3%	93.9%	91.1%
12	学校は、自分たちの行動に問題があれば、適切に対応している。	91.0%	92.3%	95.4%	93.0%

「社会マナーを身につけさせる」は、いずれ社会に出る生徒達に身につけさせておきたいものであり、今後も継続して身につけさせたい。また、失敗から学ぶことも多くあるので、今後も保護者と協力しながら学ばせていきたい。

		生徒(7月) そう思う	生徒(12月) そう思う	保護者(7月) そう思う	保護者(12月) そう思う
14	学校には、心やからだの健康について相談できる場所や人がある。	80.5%	79.2%	84.0%	66.3%

心やからだの健康について相談できるように、SC(スクールカウンセラー)の広報や担任の教育相談を充実させていきたい。

		生徒(7月) そう思う	生徒(12月) そう思う	保護者(7月) そう思う	保護者(12月) そう思う
20	本校の学校教育目標を言うことができると思う。	56.0%	48.6%		
21	しっかり考え、行動できるようになってきている。	87.9%	90.5%		
22	自分の考えを相手に伝えることができるようになってきている。	78.9%	84.5%		
23	目標を達成するために、仲間と協議できるようになってきている。	87.9%	91.0%		
24	自分の夢を持ち、その実現のために努力したり、自分の進路について考え、努力したりできている。	72.8%	74.2%		
6	授業などに、グループ学習などのような生徒主体の学習活動がある。	94.8%	92.3%		
7	自分たちによる学級活動や生徒会活動などの自治活動が行えている。	91.0%	91.0%		
28	学校は協働できる生徒間の関係づくりを進めている。			91.6%	90.1%
29	学校は、教育目標達成にむけて努力している。			89.1%	80.0%
25	校是「自律・友愛・創造」の意味がわかる	73.7%	76.8%		
2	松原中学校の教育活動に満足している。	89.7%	92.3%	92.4%	81.2%

ある資質能力を大きく伸ばすと、他の資質能力も引き上げられ、最終的に生きていくために必要とされる学力を伸ばすことができるという理論があります。今年度の学校教育目標は、昨年度末に当時の教職員で、本校生徒の不足している資質能力が何かを話し合っ、決めたものです。そして、学校が一丸となってその資質能力の向上を目指しました。

今回の生徒の回答結果を見ると、達成に向けて少し進んでいるようです。また、今年度、本校の生徒の学力も少し上がっており、一定の評価できる結果であったと思われます。まだまだ、やりきれていないところも多々あるので、次年度も学校一丸となって生徒の成長を目指したいと思っています。

		生徒(7月) そう思う	生徒(12月) そう思う	保護者(7月) そう思う	保護者(12月) そう思う
13	学校全体は「いじめ」をなくすことに取り組んでいる。	90.9%	87.3%		
17	学校生活を通じて人権や平和について学べたことがたくさんある。	87.2%	91.9%		

学校はいじめをなくすことに取り組んでいます。いじめの早期発見とその適正な対応はもちろん、人権の理解を深め、人権感覚を養い、人権尊重の精神を育てることもさらに進めています。そして問題解決のために行動できる意欲と態度を育てたい。安心して登校できる学校を目指したいと思います。

		生徒(7月) そう思う	生徒(12月) そう思う	保護者(7月) そう思う	保護者(12月) そう思う
16	読書することは楽しい。	78.2%	77.5%		

読書による効果に、共感能力がアップする、創造力が鍛えられる、コミュニケーション能力がアップする、語彙が増える、知識が増える、人に会わずして考え方が勉強できるなどがあります。本校では、読書の機会として、毎朝10分程度の「朝読タイム」を設けて読書を勧めています。

		生徒(7月) そう思う	生徒(12月) そう思う	保護者(7月) そう思う	保護者(12月) そう思う
34	学校の施設が、充実・整備されてきている。			58.5%	51.5%
27	学校は環境(美化)に力を入れている。			82.2%	76.2%

今年度、学校の危険箇所の修繕、景観は西校舎そばのトイレ、防球ネット、渡り廊下天井の補修、西校舎の空調の新設など、だいぶ進んだと思います。ただ、本校は創立74年を迎え、校舎もかなり古くなっており、すでに長寿命化工事の終わっている両小学校と見劣りするの仕方がないところです。本校独自でできることは少なく、小さな修繕はしていますが、大きなものは委員会がお願いしてやってもらっています。予定では次年度(令和4年度)長寿命化工事の予定でしたが、現在延期になっています。長寿命化工事の際には、二足制にする予定です。

		生徒(7月) そう思う	生徒(12月) そう思う	保護者(7月) そう思う	保護者(12月) そう思う
30	お子さんは家庭学習にしっかり取り組んでいる。			51.1%	53.5%

学力向上には、自主的な学習習慣が必要とされています。わかる喜びを体得し、学習習慣を身につけさせるために、今後も授業の改善を進めていきたいと思っています。

		生徒(7月) そう思う	生徒(12月) そう思う	保護者(7月) そう思う	保護者(12月) そう思う
31	学校は、保護者としっかり連携できている。			84.0%	72.3%
32	地域、保護者、学校の協力関係が強い。			73.3%	62.4%
33	学校からの情報が保護者にしっかりと伝わっている。			77.7%	74.0%

今年度もコロナ禍であり、以前のように学校に来て生徒達の様子を見てもらう機会がことごとく潰れてしまいました。その影響が連携の部分に出ているのではないかと思います。これからもコロナ禍はしばらく続きそうだが、工夫できるところは工夫して、保護者や地域と連携して子ども達を成長に尽力したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【保護者意見等】

① 1年生のトイレについて

→ 昨年トイレに関する意見がありました。西校舎のトイレ(校舎外に設置)に虫が入ってくる、なんとなく怖い、等の訴えがあり、教育委員会との交渉の結果、西校舎の外トイレの周りをアスファルトで整備し、新しく塗装もしてもらいました。

せまいという意見もありましたが、近く校舎長寿命化工事という大規模工事の予定が入っており、その際に西校舎内にトイレを設置する予定です。(当初令和4年度に校舎長寿命化工事の予定でしたが延期になっています)

② 冷水機について

→冷水機の設置をと言う意見がありましたが、冷水機については、内部の衛生面が維持できないとのことで、どの学校からも撤去になっています。

③ 少し幼い言動について

→「物を壊すなど少し幼い言動や行動が見られ、心配です。」と言う感想がありましたが、指導を繰り返し、成長させていきたいと思えます。

④ お知らせの件について

「運動会の無観客開催、DVD販売など、途中の経過やなぜお知らせ配布に至ったのか経緯も含めて丁寧な説明をお願いしたい。アンケートの結果についても公表をお願いしたい。」

→丁寧な説明をしていくようにしていきます。アンケート結果についても今後もHP掲載や誌面配布でお知らせしていきます。

⑤ 挨拶について

「学校に訪問する度に、顔見知りではない生徒も目が合うときちゃんと挨拶をしてくれる事で気持ちが良いです。先生方が明るい雰囲気の中、しっかりと指導してくださってるお陰だと思います。家庭でもしっかりと挨拶を教えていきたいと思えました。」

→今後も「挨拶できる学校」を目指して、教育活動を続けていきます。

⑥ 施設について

「京都市の中学校が全般的にそうなのかもしれませんが、土足で校舎に上がるのは清潔だと思えません。コロナ禍で特に清潔に気を配らないといけないうちに、土足のまま教室に上がり砂だらけの教室で授業するのは落ち着いた環境とは言い難いのではないのでしょうか。」

→校舎の長寿命化工事の際に二足制を行う計画でしたが、現在その工事が延期になっています。教育委員会が順番に工事を計画、実施してくれていますので、本校も工事が終われば二足制となります。

⑦ 空調について

「空調設備が長い間故障しています。長い時間過ごす教室は特に、最低限の設備は整えてほしい。」

→6月に調子の悪い空調は全て教育委員会に交換していただきました。ただし、コロナ禍で、換気のため、窓を開けるので、冷房や暖房の効きはよくありません。

早くコロナ禍前に戻って欲しいです。

⑧ 行事について

「今年も昨年に続き、色々な行事が制限されました。今年は昨年なかった合唱コンクールも実施されると聞きとても楽しみにしていたのになくなり、更に昨年あった体育祭の保護者の観覧も中止・合唱コンクール代わりのストンプの観覧もなければ参観もなく、子ども達の学校での様子や新しいお友だちとの関わりも全く分からず、非常に残念です。コロナによる色々な事情は分かりますが、子どもの学校での様子や友だち関係が親の目で見てしっかり把握出来るのは正直中学生までだと思うので、来年度は是非様々な子ども達の姿を保護者が観れる機会を作って頂きたいです。」

→昨年はコロナの感染流行の時期が悪く、ほとんどの授業や行事参観ができませんでした。解明されていない新型コロナはやはり脅威です。生徒達の安全・安心のため、どうしても最大限の感染防止が必要でした。現在もまん延防止措置中であり、今も多くの感染者が出ています。なんとか、この危機を乗り越えたいと思えます。どうぞご理解ください。

その他、多くの意見がありました。教職員で共有し、生徒達とともに学校も成長していきたいと思えます。どうぞ、今後ともよろしくお願ひします。

